

## 第3回 常滑東小学校及び常滑西小学校の通学区域見直し等検討会 会議録

- ・日時 平成25年2月14日（木） 19:00～21:00
- ・場所 中央公民館 会議室

### 教育長あいさつ

先回の検討会でいただいたご意見ご質問につきまして、教育委員会の考えをお示しさせていただきます。その後、前回お示しした3つの案について、それぞれご意見をいただきたいと思えます。

教育委員会としては、まず通学区域の線引きを決定した上で、保護者や子どもたちの不安や心配を少しでも和らぐことができるよう、通学路の問題や子どもたちの交流、保護者の交流、教職員の交流をどのように進めていけばよいかという問題について考えていきたいと思えます。

本日はよろしくお願いたします。

### 会長あいさつ

先回は、常滑中を常東小にできないか、旧常滑高校を利用できないか等の意見が出ましたが、これらは難しいということであり、少し問題点が絞られてきたかと思えます。

本日も、多くの意見をいただき、より良い校区の見直し案ができればと思えます。

## 議事

### 1) 前回検討会での意見・質問等について

○事務局 (別添「第2回検討会Q&A」に沿って説明)

○議長 事務局の説明に関し、ご意見ご質問あればお願いします。

○事務局 最初に、Q7の3つ目のいじめ問題について補足します。常東小から常西小へ転校して新しい友達と接することについて、保護者や子どもたちは心配しています。

教育委員会としては、子どもたちの交流が最も重要と考えています。転校して初めて交流するのでなく、予めいろんな行事を通じて交流して友達になることが第一と考えています。

また、教員の人事異動についてですが、常東小の教員が常東小の子どもたちのことをよく知っているので、教員も常西小へある程度異動するように配慮していきたいと思います。

それでもいろんな問題が起こってきたときにはスクールカウンセラーに入ってもらうことになります。

○委員 私は、当時常滑小が分かれた時の常滑西小の1期生です。当時の子どもたちの卒業文集を見ました。

6年間の思い出の中で、常東小と常西小に分かれたことについて触れた子どもが、40人中7人ほど。その中の2、3人が友達と離れて寂しくなったと書いています。

学校が2つに分かれることについて、前からかなり準備していたと思います。例えば、クラス替えは、初めから常東小と常西小に分かれるクラス編成をしていました。皆が同じような状況になることを考え、平等に常東小と常西小に分かれたと思います。

というのも、常滑小学校はそのまま残し、常滑小と常東小でよかったわけですが、常西小と常東小にして全員が転校したという扱いで分かれました。

今回も、全員が転校するという形で実施する方法もあるのかと思います。そうすると、みんな同じ気持ちで同じ状況でスタートできます。前はスムーズに、自然に分かれることができたと思います。

当時、なるべく平等になるように、市場と保示は除いて各字で境界線を切るようにしたのではと思います。

また、当時の卒業文集には、修学旅行は常西小と常東小は一緒に行っています。

○**議長** その当時の資料は残っていますか。

○**事務局** 残っていません。

○**委員** 当時、常西小に残った子も常西小のマークをアップリケでつけるなどしていました。校歌も変えました。常滑小はなくなり、常西小として再スタートしました。

○**事務局** 校章も校歌も変わったということですね。

○**委員** 当時、分かれるなら常滑小と常東小で良かったわけですが、それを常西小と常東小にしました。要するに、残った子も出ていく子も同じ条件にするということです。

○**委員** 今まで続いていた常滑小学校がなくなってしまったことで、歴史も途絶えてしまい、年配の方は思いを持ってらっしゃる方もいます。

平等を重視すると2つの学校の再スタートという考えがあると思いますが、それまでの歴史もあることも踏まえると、どうすべきか難しいところです。

○**委員** 今回再び常滑小学校にしてもいいわけです。受け入れる側、受け入れられる側でなく、皆が同じ気持ちで再スタートできます。

○**議長** 修学旅行は人数が多くなると旅館が一つにできず、結局分かれてしまいます。同じ学校でも旅館を分けることにもなります。

ほかにご意見ありますか。

○**委員** どうやって校区を分けるかがまず先決だと思います。線引きを決めないことには前には進まないし、時間だけが過ぎるだけです。

○**委員** 今週、常東小の評議員会へ行きましたが、この区分けは非常に関心のある深い問題と捉えています。

25年度の新1年生は4クラスを予定していましたが、さらに児童が増えて5クラスになるという話がありました。25年度は全学年合わせ25クラスとなる予定です。この25クラスが、現行の常東小の最大受入れ数とのことです。

これ以上に増えると、普通教室以外の教室を転用しないといけません。マンモス校化という漠然とした不安よりも、キャパシティに関しては25クラスがマキシマムであり、それ以上に増えると、増築・改築が必要という切実な問題があります。

25クラスでも4階にあがるクラスができるので、給食の配膳も3階までしか上げられな

いので、子どもたちが階段で運ぶこととなります。そういうことを踏まえ、常東小のクラス数増加を抑えられるような方策を考えなければいけないと思いました。

Q6の「保護者の意見を取り入れて決定していく流れを作った方が良いのではと思います。」とありますが、委員はできるだけ区分けに集中して話し合いした方が良いと思います。

常東小の説明会では大きな拒否反応が出たと聞いていますが、転校となると納得していただけることはまずないと考えます。

100%のコンセンサスは得られないと思いますが、できるだけ多くの人が納得できるような働きかけが必要と感じています。

○委員 私は、検討会に加わる前と後で認識が変わりました。最初は、保護者の不安や疑問を一つ一つ踏まえながら、マンモス校化について包括的に考えるための位置づけとして検討会があると考えていました。

2回目の検討会で、検討会は線引きを決めるものということを知りました。

保護者も、検討会で線引きを決めるという認識ではないと思います。私自身がそうでしたので。保護者説明会でも、増築するなら最大限努力するという言葉がありました。保護者は、増築等も踏まえた検討会であると思っています。

議事録を保護者が読んで理解してくださるかどうか。検討会が終わって保護者説明会を行うとき、話が違うということにならないかと思います。

この検討会では線引きの話からスタートですが、果たしてそれでいいのかと思います。常東小の保護者はどう思っているかを聞きたいと思います。

○議長 増築しても、常東小は1,000人を超えてしまいます。マンモス校化により子どもたちに目が行き届かないという弊害が生じます。となると、増築すること自体が問題になってしまいます。そのことについては？

○委員 飛香台はこれから増えていくので、人数が読めない状態で増築しても税金の無駄になってしまい、手堅い方法ではないと思います。それは保護者にも説明すればわかって下さると思います。

保護者に一つ一つ説明していくことがとても大切と考えています。ホームページだけでお知らせするだけで納得してもらえないか疑問があります。

検討会での話し合いの内容をお知らせできるように、常東小のPTAで機会を設けてもらえると、皆さんが納得しながら話の流れについてきてくださり、保護者説明会に挑めるのではと思います。

やはり、今からでも皆で集まって話し合える機会を持つことが必要と考えます。

○委員 今の話を聞いていても、何回も堂々巡りで、いつまでたっても結論出ないと思います。反対の人は必ずいます。

皆さんに妥協していただく、落とし所を作っていただく意見を言ってほしいと思います。皆さんの意見を聞くことはある程度すでに行っていることなので、また意見を聞いているといつまでたっても線引きが決まりません。

○議長 意見が出尽くしているという意見ですね。

○委員 常東小から常西小へ移動するときに、クラス編成は配慮してもらえますか。

○事務局 ある程度の子どもの数が常東小から常西小へ行くようにしたいと思い考えました。それは、常西小という大きな集団の中に、常東小の子が小集団で入っていくのは心細いだろうということを踏まえ、ある程度の数が常西小に行くようにと考えました。

また、常東小の教員も常西小へ異動するよう配慮します。クラス編成では孤立しないように配慮するよう考えています。

○委員 保護者からの意見を聞くと、やはり急すぎるために怒っていたことは事実です。全員の意見は吸い上げられないので、このままでは決まりません。なので、皆の意見を聞いていると決まりません。

常東小から常西小へ移らなければいけないことは事実なので、子どもたちの不安を少しでも取り除いて楽しく常西小へ行けるように、そして常西小も楽しく受け入れられるように考えるようにしていきたいです。

○議長 線引き後の話をもっと詰めていくということですね。

○委員 はい。線引きを早く決めることが必要です。

○委員 今日で検討会は3回目です。落とし所が必要と思いますが、議長の進行の仕方について大雑把に感じます。「何か意見があるか」という問いかけではなく、テーマを絞って決めていかないと。

線引きを決めて、子どもたちのためにいかに良いものに仕上げていくかが私たちのミッションだと思います。

いろんな価値観が委員の中でぶつかり合っても決まりません。

○議長 分かりました。どんどん前進していかなければなりませんね。

## 2) 常滑東小学校と常滑西小学校の通学区域（学区）見直しについて

○事務局 前回、町名ごとの人数がほしいというご意見がありましたので資料を作成しました。

資料の(1)について。国道155号を学区界とした場合の町名ごとの児童数です。前回の第2案で示した産業道路の西側です。「錦町3・4丁目」～「千代ヶ丘1・2丁目」が北条区です。その下の「奥条4・5・6・7丁目」～「かじま台1丁目」が奥条区です。一番下の「かじま台2丁目」は山方区になります。

国道155号を学区界とすると、26年度は347人が対象です。30年度については299人が対象となります。

資料の(2)について。国道155号より東側で、そのまま常東小に残る人数です。「飛香台1～8丁目」～「南古千代」が北条区です。ただ、飛香台8丁目だけは瀬木区です。

その下の「乙田」～「鳥根」が瀬木区です。しかしこの中には北条区も含まれています。その下の「社辺」～「天竺」が奥条区です。このとき、平成30年で659人が常東小です。これに加え、その下の「瀬木地区内の千代ヶ丘2・3・4丁目」、「瀬木地区内の瀬木町2・3・4丁目」、「飛香台増加見込数」を足した848人が常東小の児童数です。

資料の(2)から見ると、国道155号より東側は飛香台以外の児童数は少ないものとなっています。ほとんど飛香台の子どもが常東小の児童になることがこの表で分かります。

第1案と第2案を織り込んだ「**第4案**」についてお話しします。これは、第1案の奥条と山方を一度に常西小にすることに加え、第2案のうち国道155号より西側の北条区も常西小にするという案です。この案では、第1案の人数に加え、錦町3・4丁目、原松町、陶郷町1・2丁目の50～60名が対象になります。

さらに、第4案から更に対象を広げた「**第5案**」についてです。第4案をベースとし、国道155号より東側の北条区の児童にも常西小に通学していただく案です。飛香台を除き、小森や斧口や長間等が対象になります。

また、第2案をベースにした「**第6案**」があります。国道155号を学区界としますが、国道155号より東側の北条区・奥条区の児童も常西小に通学してもらう案です。北条区では飛香台を除いて小森、斧口、長間等が対象であり、奥条区は天竺、長峰、古道等が対象になります。

第5案も第6案も、国道155号より東側で常西小へ通学する対象児童数はあまり多くないことが資料の(2)から分かります。

これらを参考にして煮詰めていただければありがたいと思います。

○**議長** 第1案と第2案を織り込んだ案が出されました。ご質問ありますか。

○**委員** 第1案だけで行くと、常東小の教室数に限りがあるので平成30年以降同じような問題が出る可能性があります。

そのため、第4案でいくと、錦町3～5丁目、原松町、陶郷町で50人ほど増えるためいいかと思いましたが、今後の膨れ具合がやはりまだ分からない状態です。

さらに、資料の(2)にある小森、萱荊口、脇田口、長間、斧口、広内、仲井の40～50人を足すと、合わせて100人ほどになります。なので、第5案がいいかと思えます。

飛香台に病院ができるとバスも走ると聞きました。保護者に納得してもらうためには、例えば、バスの定期券補助の話もあると思います。

常東小と常西小は同じ瀬木区にあるので、どうしてもいびつな線引きをせざるを得ないと思いますが、真っ二つに国道で線引きを行うより、奥条区・山方区を常西小にする第1案に加え、北条区も線引きを変えろという第5案が良いと思います。

あとは、保護者への説明として子どものケアなど諸々のことを考えるのがスムーズだと思います。

○**委員** 瀬木はもともと西と東に分かれていますし、北条も飛香台があり、西と東に分かれています。

瀬木と北条に関しては、字は一つにするという話はやさしい、という理解でよろしいですか。

○**委員** 山方と奥条は、第1案でいくと国道155号に関係なく常西小になりますね。

○**委員** 私の意見は、基本は第1案です。しかしこれでは、常西小と常東小の人数のバランスが取れないので、北条区も線引きを変えて、北条区の約100名ほども常西小へ移動していただく第5案を採用するのがいいと思います。

○**議長** 第5案でご理解いただけますか。

少しずつ前進していかないと、同じことの繰り返しの議論になってしまいます。

○**委員** 市場と保示は影響ありませんが、北条・瀬木・奥条・山方の人たちが協力してやっていただけるなら、この第5案が良いと思います。

○**委員** 常東小の最大クラス数はどれくらいですか。

○**委員** 転用するなどして空き教室等も全く無くなった状態での最大クラス数が29です。今、少人数教室を普通教室に転用する工事をしています。良い環境で子どもたちが授業を受けられる状態ではないと思いますので、少しでも多くの児童が常西小へ行けるのであれば、その方がいいかと思います。

最大クラス数は29ですが、現状で言えば理想は25です。

○**委員** 飛香台は、平成30年以降はまだ増えるという予想ですか。

○**事務局** 増えると予測しています。最新の住基情報で確認しようと思います。ポイントは、3～4月の移動時期でどれだけ増えるかです。

○**委員** 飛香台は最大でどれだけ増えると予想していますか？

確かに、3月4月にならないと分からない部分がありますが、分からないまま線引きを決めても、将来的にまた今回と同じような問題が出てくると困ります。

○**事務局** 最新の住基情報から試算してみます。

○**委員** まず線引きを決めるのは大切なことだと思いますが、通学路や津波の問題などを先に決めることの方が保護者の納得が得られやすいと思います。

どこに線を引いても、出てくる問題は同じですので。同じことの繰り返しになり、保護者は反発します。

私が親なら、常西小でも常東小でもどちらへ行ってもあまり気になりません。ただ、いざ常東小から常西小へ移動することになる場合、通学路や学用品の負担などについてはどうなるのかがまず気になります。

これらが具体的に示されれば、保護者としては納得しやすいと思います。

○**事務局** 3点についてお話しします。

まず通学路について、具体的な設定をすることは必要と考えています。ただ、線引きをまず決定していただかないと、通学路の設定は難しいと考えています。公安委員会との協議や交通安全指導員の配置など、まず線引きが決まらないと具体的な話ができません。

2点目は、学用品費については、基本的には教育委員会で負担することを考えています。

3つ目は常西小の津波の心配について。まだ決定ではありませんが、本日、衆議院で補正予算案が可決しました。この中に、100億円で公共施設の修繕ができるというもの盛り込まれています。



常滑市も、常西小の修繕に関してこれにすぐ手をあげました。なぜ常西小を選んだかと言うと、常東小から常西小へ移りやすくするという目的ではなく、常西小では水道から錆が出る状況にあり、喫緊の問題となっているので、校舎の大規模補修をしようというものです。また、津波が来た時を想定し、屋上の手すりの補強も申請しています。

ただ、これはまだ申請の段階であり採択されているわけではありません。

○**委員** 通学路の危険個所の対策などについて、具体的に示してくれて初めて納得できると自分は思っているので、やはりこれがないと理解が得られないと思います。

先に線引きを決めてからというのは一つの考えですが、何度も言うように、自分が親なら、通学路など具体的な話が聞ければ納得しやすいと思います。

○**事務局** 保護者説明会にて、通学路や学用品負担等に関する個々の質問が出てくると思います。

これらはセットで話していきますし、今から検討しますという回答では理解は得られないと考えています。

○**委員** 具体的な回答は持っているんですね。

○**事務局** いえ、まだ線引きが決まっていないので、今から検討します。

○**委員** 通学路や通学距離は線引きするにあたり制約条件にはならないという考えでいいですか。

つまり、学校まで何キロ以内でないといけないとか、通学するうえで危険個所があるから通すことはしない、などです。例えば、国道155号は危険なので、これが制約条件となって常西小へ移ってもらうことを諦めるということです。

○**委員** この検討会は、保護者への説明の内容を揉む場ではないのでしょうか。

通学路の話が先か、線引きの話が先か、という議論をしていますが、また話が1回目2回目に戻ってしまいます。

○**委員** 瀬木と北条の子ども会会長をこの検討会に呼ぶことはどうなりますか。

○**事務局** この会で認めていただければ。要綱でも規定があります。

○**委員** どういう意見を求めるかによります。もともと北条は東と西に分かれているし、飛香台もできて地域的に広いですが、その割には子ども会の人数が減少している問題があります。それは過去にさかのぼると、やり方があまり良くなかったからです。

なので、北条子ども会を呼ぶ必要はないかと思います。

○**委員** 線引きを決めた後は何を話しますか。

○**事務局** 通学路や通学形態、津波対策、保護者の負担軽減、そして最も重要と考えるのは、常西小と常東小の交流プログラムについてです。

○**議長** これで本日の検討会を終わりにしたいと思います。